

世界津波の日（11 月 5 日）に合わせた防災の取り組み

鉄鋼関西支店が「和歌山市一斉安全行動訓練」に協力

ドローンを活用した避難広報を実施

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）の鉄鋼関西支店は、和歌山市が 2025 年 11 月 5 日（水）に実施した「和歌山市一斉安全行動訓練」※¹に参加し、災害発生時におけるドローンを活用した支援訓練を実施しました。本訓練への協力は、2024 年 7 月に同支店が和歌山市と締結した「災害時等におけるドローンを活用した支援活動に関する協定」※²に基づくものです。

※1 和歌山市報道発表 2025 年 10 月 24 日

<https://www.city.wakayama.wakayama.jp/shisei/hasshin/1001156/1062516/1066099/1066228.html>

※2 関連報道発表 2024 年 7 月 2 日

https://www.konoike.net/news/news_file/file/20240702%E3%80%80news.pdf

本訓練は、全市民を対象に地震発生時の安全行動を確認してもらい、防災意識の高揚を図ることを目的として和歌山市が主催し、11 月 5 日の「世界津波の日」に合わせて、市内複数拠点で一斉に実施されました。

鴻池運輸 鉄鋼関西支店は、加太幼稚園、加太小・中学校の避難訓練に協力。大手鉄鋼メーカーの製鉄所構内の業務で使用するドローンの拡声機能を活用し、近隣住民に対する警報発令の周知と避難呼びかけや、ドローンを用いた空中からの避難状況の確認などを行いました。

鴻池運輸は、これまでも地震や台風等の自然災害発生時に、KONOIKE グループで行っている物流、医療、空港業務等を通じて社会インフラの緊急支援対応に取り組みつつ、緊急時対応の知見を重ねてまいりました。これらの知見をもとに、地域社会からの安全確保要請や地域社会の災害対策・緊急支援策に積極的に貢献したいと考えています。

■訓練の様子



■ドローンを活用した上空からの撮影



■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円（連結）	営業利益	21,385百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2025年3月31日現在。

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、刀根、^{とね}葭谷^{よしたに} tel:03-3575-5753